

令和3年度第2回区政会議(9.27)における主なご意見と区の対応について

番号	区政会議委員からのご意見	区の対応方針
①	駅を起点としてシェアサイクルを動かすことにより、商店街に違う客層が増えると思う。	区内の鉄道の駅はほぼ全てにステーションを設置する見込みであるため、稼働が始まれば区内で新しい移動の道ができると思う。それにより駅に対する人の考え方や施設と施設のつながりが強化され賑わいが出てくることを期待している。
②	東住吉区内のスポーツ施設を活用して「教育のまち東住吉」、「スポーツのまち東住吉」ということで、オリンピック選手やプロ選手を輩出するようなまちにしたい。	「矢田南部地域まちづくりビジョン」のまちづくり戦略に「スポーツが盛んなまち」が掲げられている。今回矢田南部地域のまちづくりが行われるが、その中でスポーツ等ができる公園の整備計画があり、スポーツニーズを継承していく。
③	区がめざす産官学を地元中小企業とも連携して進めてほしい。	今後、区内の大学や事業経営者と検討し、すすめていきたい。
④	若い世代と高齢者、子育て中の方がつながっていくことが必要であるが、若い世代は区とつながるメリットを感じていない。メリットについて情報発信することによりつながりが大切であることに気づくと思う。	世代を超えてつながることの必要性、重要性、メリットをしっかりと発信し、地域のつながりづくりをすすめていきたい。
⑤	12歳以上17歳以下のこどものコロナワクチン接種について、学校の授業を休ませなくてもすむよう区内で週末に接種できるよう考えてほしい。	全区の課題であるため、今後区長会等で検討していきたい。